

平成 26 年度  
(一社) 静岡県臨床衛生検査技師会  
第 4 回理事会

日時 平成 26 年 7 月 15 日(火)  
午後 3 時 20 分～午後 5 時 40 分  
場所 (一社) 静岡県臨床衛生検査技師会事務所

## 平成 26 年度 (一社) 静岡県臨床衛生検査技師会 第 4 回理事会

日 時 : 平成 26 年 7 月 15 日(火) 午後 3 時 20 分～午後 5 時 40 分

場 所 : (一社)静岡県臨床衛生検査技師会事務所

出席者 : 現在役員数 20 名 (理事 18 名・監事 2 名)

三宅和秀 鈴木雅人 薗田明広 山口浩司 三原利仁 山田哲司

杉澤きよ美 井川千春 都築農夫志 市川千津子 新村喜明

加藤智行 伊藤喜章 豊田次郎 清水憲雄(書記) 榛葉智之(監事)

(16名／全 20 名中 うち理事 15 名／全 18 名中)

欠席者 : 稲村義男 川口貴子 梶間弘美 渡辺時治(監事)

### 議長及び議事録署名人選出

議 長 三宅和秀

議事録記名人 鈴木雅人 薗田明広 山口浩司

榛葉智之(監事)

### 議題

1. 前回議事録確認
2. 常務理事会報告
3. 県学会関連 (P11～)
4. 臨床検査技師法に関する法律(別冊)
5. 認定病理検査技師制度 (P26～)
6. 部局報告
  - ・会計部
  - ・組織部 (P36～)
  - ・学術部 (P43～)
  - ・組織部 (P57～、別冊)
  - ・涉外広報部 (P59～)
  - ・事務局 (P61～)
7. プラザ ヴェルデ グランドオープン
8. 病院協会より (P75～)
9. その他

次回理事会 (平成 26 年 8 月～9 月 書記: 杉澤理事)

## 議題

### 1. 前回議事録確認（伊藤事務局長）

- ・第2回理事会議事録は未完成、前会長と前副会長の署名になるのでしばらく時間がかかる。第3回理事会議事録（総会時）は完成。登記も終了したと報告があった。

### 2. 常務理事会報告（三宅会長）

#### ①中部圏支部 医学検査学会関連

資料により説明

- ・実行委員長を山口副会長、副実行委員長を鈴木・菌田副会長として進めていく。  
学術演題等担当：菌田副会長  
広報展示会懇親会等担当：鈴木副会長  
運営委託をする会社の選定や運営詳細については、今後プロジェクトチームを立ち上げ協議する。

#### ②検査説明のできる検査技師関連

資料により説明

- ・学術部総合部門の弘島大輔氏が担当となるが、技師会として強力なバックアップ体制で臨んでいく。
- ・今年度は1/17（土）、1/18（日）に開催予定。
- ・研修会は1回30名で、平成26年度1回、27年度28年度それぞれ2回開催。
- ・目標参加人数は、3年間で会員の1割と日臨技が定めているので、静臨技会員数1500人の1割にあたる150人が目安となる。
- ・研修カリキュラムは日臨技で基本的な内容が定められており、それを基にビデオ講演、接遇研修、R-CPC、模擬演習などを企画。
- ・参加費は10000円（日臨技指定）
- ・県内各施設長宛てに、受講承諾依頼状を発送し、できるだけ参加費の病院負担を依頼していく。
- ・日臨技からの補助金は20万円（年度で1回）、プラス参加者一人につき1000円

#### ③メディメッセージ（検査の健康展）関連

資料により説明

- ・開催日時 10/25（土）、10/26（日） 10:00～16:30
- ・場所 ツインメッセ 北館大展示場
- ・主催 メディメッセージ2014 実行委員会
- ・メディメッセージ2014会場内で、日臨技・静臨技主催「検査の健康展」を開催
- ・動員は、中部支部で各日50名、理事は各日20名で、のべ140名を予定。

- ・日臨技からの補助金は 50 万円。日臨技・静臨技主催の看板を作成。
- ・測定については協和医科スタッフが積極的にかかわるので、技師会スタッフは検査説明に力を入れる。

### 3. 県学会関連（伊藤事務局長）

資料により説明

- ・永年勤続表彰について会員より問い合わせあり、同期で勤務年数は同じでも年齢の区切り（55 歳）の関係で 1 年ずれる場合があることを説明した。
- ・来年は中部学会があるので、総会のみの開催となる。反省点については、この場で詳細を議論しないが次回につなげていただきたい。

三宅会長より、愛知県、岐阜県の例もあることから、次回より県学会の学会长は、開催担当支部の副会長、実行委員長を支部長とすることが提案された。

→ 承認

### 4. 臨床検査技師法に関する法律（伊藤事務局長）

資料により説明

- ・検体採取の業務追加、検体測定室に関するガイドラインに係る疑義解釈について理解しておくこと

### 5. 認定病理検査技師制度（加藤理事）

資料により説明

- ・認定病理検査技師制度指定講習会推薦選考については、本人意思、生涯教育履修状況などを考慮し 7 名を推薦した。
- ・選考された方については、認定取得後、県内の人材育成に尽力していただく。

## 6. 部局報告

### 1) 会計部（豊田会計部長）

- ・日臨技より平成 26 年 5 月締め分の会費、入会金 114,000 円が入金された。
- ・日臨技より定時総会議決権行使書回収委託費、53,250 円が入金された。
- ・日臨技より生涯教育推進研修会助成金、200,000 円が入金された。
- ・法人等の市民税の減免申請が承認されたため、支払いは無。
- ・日臨技の生涯教育推進研修会助成金制度については、「最大 5 万円コース」（昨年同様 20 研修会で 100 万円）で申請を行った。
- ・本日、調査連絡費を規程に基づき支給した。

会長交代による口座名義の変更については、借入金の保証人についても変更が必要となる。対応策として銀行に相談したところ、残金 892,415 円を一括返済すれば、保証人が必要なくなるため、手続きが容易になるとの提案があった。会計事務所のほうにも相談したが特に問題はないとのこと。会館建設準備積立を流用する。

→ 承認

2) 学術部（菌田副会長）

- ・臨床化学の精度管理調査で平成 27 年度も日臨技作成精度管理資料（JAMTO ロール）を使用する。

$$500 \text{ 円/1 セット} \times 200 = 100,000 \text{ 円}$$

→ 承認

- ・日本医師会生徒管理調査について、静岡県医師会長より参加要請があった。

- ・静岡県精度管理調査における領収書、参加証の書式について、実在する公印とは異なる印影の電子印を作成したので、精度管理専用に使用する。

→ 承認

- ・静岡県医師会臨床検査精度管理委員会委員が改選、医師会副会長の交代、技師会からは三宅会長、菌田副会長が加わる。

- ・静岡県衛生検査所精度管理委員については、菌田副会長を除く 5 名を推薦

3) 組織部（山口副会長）

別冊資料により説明

- ・会員名簿掲載の役員一覧を提示

理事一覧については、メールアドレスを掲載する。但し、ホームページについては会員以外も閲覧できるため、メールアドレスは掲載しない。

→ 承認

- ・印刷発注先については、昨年度までの小林クリエイトと三信印刷の見積額にかなりの差があることから三信印刷とする。

→ 承認

- ・名簿の回収については、次年度より実施。本年度より各施設に周知する。
- ・賛助会員のホームページのリンクについては、原則すべてリンク先を掲載するが、会報に文書を入れ、非表示を希望する業者は申し出るよう案内する。

4) 渉外広報部（鈴木副会長）

- ・7月号発行、新理事の自己紹介ありがとうございました。
- ・会員の異動がホームページに反映していたため、すぐに削除を行った。
- ・広告掲載の申し込み状況報告  
(今後、会員名簿を廃止すると名簿分の広告収入はなくなる)

5) 事務局より（伊藤事務局長）

P61～資料説明

- ・静岡県医師会役員就任披露パーティーは三宅会長が参加。
- ・事務所に設置する書類などの保管庫購入とベランダの折りたたみ椅子処分について審議

→承認

- ・代表理事、理事、監事の変更に関する登記手続代行手数料 45,992円
- ・日臨技より、全国役員名簿作成の調査依頼あり、書式に基づき提出した。
- ・役員改選に伴う他県への挨拶状を発送した。
- ・理事会名簿の最終版を提示。渡辺監事のアドレスが変更
- ・議事録署名人と書記の順番を提示。都合の悪い場合は各自で交渉すること。

7. プラザ ヴェルデ グランドオープン報告

8. 病院協会より（P75～）

- ・県民健康セミナー後援依頼 8/23（土）
- ・医療安全研修会の後援依頼 10/27（月）

後援依頼については、理事会開催の都合上、後日承認となる場合あり

→ 承認

9. その他

1) 5月分、6月分会員の異動について

→ 承認

日臨技のみ加入の会員については、静臨技加入勧誘をしていく。

2) 事務員の産休育休に伴う対応について

8月は業務引き継ぎのため、人件費が余分にかかる。

新事務員については不慣れな点が多く、行き届かない面があると思われるがご理解ご協力いただきたい。

以上

一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会

議長

三宅 和秀

氏名

印

議事録署名人

鈴木雅人 薗田明広 山口浩司 榛葉智之

氏名

印

氏名

印

氏名

印

氏名

印